



第16回
全国障害者芸術・文化祭
あいち大会

平成28年12月9日(金)～11日(日)
[展覧・発表会場は12月3日(土)～11日(日)]

中部芸術文化記者クラブ 同時発表

平成27年11月24日(火)
愛知県健康福祉部障害福祉課
障害者芸術・文化祭グループ
担当 石黒・山本
内線 3241・3527
ダイヤル 052-954-6697

あいちアール・ブリュット展（障害者アート展）の詳細が決まりました

～第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会プレイベント～

昨年度に引き続き2回目となる「あいちアール・ブリュット展（障害者アート展）」の詳細が決まりましたのでお知らせします。（※平成27年9月24日作品募集について記者発表済）

本展覧会は、来年12月に開催する「第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会」のプレイベントとしても位置付け、ダンス発表や県内の美術館の学芸員等による講演会も行い、盛り上げを図ってまいります。

1 アート展

○場 所：名古屋市民ギャラリー矢田 4階 第1展示室
(名古屋市東区大幸南1-1-10 カルポート東)

○会 期：平成27年12月1日(火)から6日(日)まで

○時 間：午前10時から午後6時まで (※最終日6日は、午後5時まで)

【開会式】

日 時：平成27年12月1日(火) 午前10時から

内 容：主催者挨拶、テープカット

○入場料：無料

○出展者：愛知県内に在住、在学または在勤で障害のある人 415人

○作品展示数：415点

区分	絵画	書道	写真	オブジェ・陶芸	刺繍	合計
記憶のアート部門	53	11	8	15	0	87
自由部門	259	20	5	39	5	328
計	312	31	13	54	5	415

「記憶のアート部門」：記憶に基づいて自身の内側から湧きあがる衝動のままに表現した作品

「自由部門」：テーマを決めずに自由な発想により制作した作品

○その他

・平成27年12月6日(日) 午後1時30分～午後3時30分の間に、出品者等による作品の説明も行います。

・展示作品の中から30点程度優秀作品を選考し、あいちアール・ブリュット優秀作品特別展として改めて展示します。

【あいちアール・ブリュット優秀作品特別展】

場 所：愛知芸術文化センター地下2階（アートスペースX）
(名古屋市東区東桜一丁目13-2)

会 期：平成28年3月15日(火)から21日(月・祝)まで

※ 詳細については、別途お知らせします。

2 ダンス発表及び講演会

○日 時：平成27年12月4日（金）午後4時から午後8時まで

○会 場：名古屋市東文化小劇場（名古屋市東区大幸南1-1-10 カルポート東）

○入 場 料：無料（定員300名程度）

○タイムスケジュール

<p>〈15:30 開場〉</p> <p>【ダンス発表】</p> <p>16:00-16:30 よつ葉ハッピーダンスクラブ</p> <p>16:30-16:45 地球子ども村『MountGreens』</p> <p>17:00-17:30 ウゴクカラダ</p> <p>17:30-18:00 第31回国民文化祭・あいち2016 PR キャンペーン隊</p> <p>【講演会】</p> <p>18:00-20:00 「アートと福祉のあいだ」</p> <p>（講 師）<small>なかむらふみこ</small> 中村史子（愛知県美術館学芸員）</p> <p><small>いまいずみたけひろ</small> 今泉岳大（高浜市やきもの里かわら美術館学芸員）</p> <p><small>なかしまさとし</small> 中島 智（芸術人類学者）</p> <p><small>すずきとしはる</small> 鈴木敏春（NPO 法人愛知アート・コレクティブ代表理事）</p>
--

【ダンスチーム及び講師等について】

[ダンスチーム]

ダンスチーム名	紹介及び活動
よつ葉ハッピー ダンスクラブ	<p>【紹介】 社会福祉法人よつ葉の会の利用者・保護者・職員で2010年5月に結成されたダンスチーム。同年行われた「第12回につぼんど真ん中祭り」にオリジナルの曲と振付で初参加。名古屋市西区の合言葉である「も～やっこ」をテーマに、私たちの暮らす「地域」を意識した作品で6年連続参加中。 2014年からよつ葉こども園の5歳園児も加わり総勢120名を超える人数でどまつりに参加。一人ひとりの輝きを持ち寄り、明るい未来に向かって元気に踊りたいと思いますので、応援よろしくお願ひします！</p> <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2013年 第15回につぼんど真ん中祭り「音賞」 ・2014年 第16回につぼんど真ん中祭り「地域活性化部門 特別賞 大賞」 ・2015年 第17回につぼんど真ん中祭り「シニア賞」
地球子ども村 『MountGreens』	<p>【紹介】 僕らが頑張るのはお仕事だけじゃない！地球子ども村障害者指定就労継続支援A型事業所のMountGreensです！2年前からサークル活動として、晴留屋プロジェクトの住吉先生（通称奈々先生）のご指導の下、月2回、就労後の1時間を使い、踊りたい、楽しみたい、頑張りたい！そんな想いに集まった有志6名がレッスンに汗を流します。本番に向けて自主練習をほぼ毎日頑張った僕らの踊りを是非見てください！</p> <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2013年6月 サークル活動の開始（晴留屋プロジェクト） ・2014年11月 MountGreens 命名 ・2015年12月 社内忘年会にて初披露（名鉄犬山ホテル）

ウゴクカラダ	<p>【紹介】 2013年11月。ポパイパフォーマンス集団、マナマナ率いる『ウゴクカラダ』始動。『ウゴクカラダ』＝『動く体、動くからだ。』既存概念に捉われない想像を超えた創造。カラダを動かしながらウゴク自分を愉しむ。ダンスを超えた表現がソコにある。ウゴクカラダメンバーの飛びっきりの笑顔が、世界のアートシーンの概念を変えるに違いない。ウゴクカラダは、世界の頂点を目指すべく、全身全霊で進み続ける。</p> <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014年11月 あじまバザー @あじま作業所 ・2015年8月 「最も自由な人達 表現に感謝する日 Vo.2」 @Live&Lounge Vio ・2015年8月 手と手ともーやーこ広場 @志賀公園友愛広場
--------	--

[講師]

氏名	略歴
<small>なかむらふみこ</small> 中村史子 氏	2007年より愛知県美術館にて学芸員として勤務。主な企画展に「放課後のほらっぱ—櫃田伸也とその教え子たち」(2009年)、「魔術／美術」(2012年)、「これからの写真」(2014年)がある。また、2015年に精神疾患の社会的位置づけを探る飯山由貴の個展「Temporary home, Final home」を企画したことをきっかけに、正規の美術教育に拠らない表現に関心を持つ。
<small>いまいずみたけひろ</small> 今泉岳大 氏	1982年愛知県生まれ。高浜市やきものの里かわら美術館教育研究課学芸員。BankART1929を経て2009年より現職。「ボーダレス・アート・コレクション—芸術がほどいてゆく境界—」(2014年高浜市やきものの里かわら美術館)がある。そのほか、愛知教育大学非常勤講師、日本福祉大学講師、文化庁アール・ブリュット魅力発信事業調査員、滋賀県アール・ブリュット推進事業調査員を務める。
<small>なかしま さとし</small> 中島 智 氏	1963年生まれ。岡山県倉敷市出身。名古屋芸術大学美術学部卒業。1986年からアフリカ・コートジボワールのセヌフォ族や、南西諸島や中国雲南省のナシ族など各地をフィールドワーク。その間にメラネシア民俗芸術館を創設し、様々な展覧会も企画。「芸術人類学」という学問領域の提唱者。アビジャン国立美術大学、名古屋芸術大学大学院、武蔵野美術大学、慶応義塾大学で教鞭をとり、芸術人類学研究所の特別研究員も務める。
<small>すずきとしはる</small> 鈴木敏春 氏 (司会)	1951年東京生まれ。1970年代から美術批評・企画展を行う。1989年～90年美術雑誌「美術手帖」展評担当。1991年(財)名古屋市文化振興事業団主催「無冠の表現回路エコロジーアート展」企画。2004年NPO法人愛知アート・コレクティブ設立。2009年～2010年独立行政法人「福祉医療機構」助成金事業「小牧アートコミュニティ」を開催。その他、企画展のアドバイザー等を務める。

3 その他

この「あいちアール・ブリュット展」は、「障害者芸術活動参加促進事業」の一環として実施するもので、他に、絵画教室等の出前講座「芸術活動支援事業」を行ってまいります。

参考1 アール・ブリュット【Art Brut】とは

加工されていない生(き)の芸術、伝統や流行・教育などに左右されず自身の内側から湧きあがる衝動のままに表現した芸術を示す。障害のある人・子ども・素人芸術家らの作品を示す言葉として、1947年頃から用いられている。

参考2 アール・ブリュット展(平成26年度)の概要

- ・日時 平成26年10月28日(火)～11月3日(月)
- ・場所 名古屋市民ギャラリー(名古屋市中区) 展示作品数 835点(作者687人)
- ・展示作品 絵画、書道、写真、陶芸、オブジェ

参考3 『第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会』について

(1) 開催目的

障害のある方の全国的な交流を通じた社会参加と、障害に対する理解の更なる促進を図るため、平成28年夏から開催する現代アートの国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2016」に引き続く「第31回国民文化祭・あいち2016」の開催と併せて「第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会」を開催します。



大会マスコットキャラクター
からくりロボットの“ブンソー”

(2) 開催期間

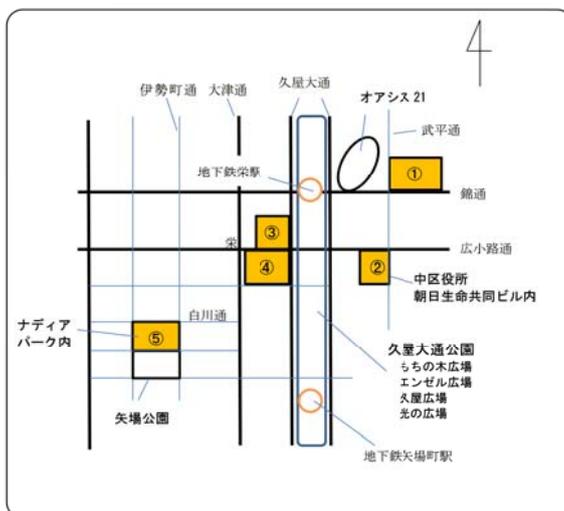
平成28年12月9日（金）～11日（日）

※美術・文芸作品展は12月3日（土）～11日（日）

(3) 事業計画

開催日	平成28年12月									
	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)	6日 (火)	7日 (水)	8日 (木)	9日 (金)	10日 (土)	11日 (日)	
事業内容	愛知芸術文化センター						愛知芸術文化センター①			
美術・文芸作品展				名古屋市民ギャラリー栄			名古屋市民ギャラリー栄② ㈱三井住友銀行SMB Cパーク 栄③ ㈱名古屋三越栄店④ ナディアパーク 等			
舞台芸術										青少年文化センター⑤
										栄周辺の屋内・屋外スペース その他調整中

※ふれあい交流は、美術・文芸作品展会場及び舞台芸術会場の周辺で実施。



(4) 事業内容

- 芸術・文化祭
 - ア 美術・文芸作品、イ 舞台芸術
- ふれあい交流
 - ア 授産製品展示販売、補助犬の紹介、手話教室、障害者スポーツの紹介、福祉機器の紹介等のブース
 - イ 講演会・シンポジウムの開催、バリアフリー映画の上映等

(5) 大会愛称

『ゲイジュツのチカラ・あいち』

愛称募集期間：平成27年5月11日（月）～6月30日（火）

応募点数：1,243点

最優秀作品：「ゲイジュツのチカラ」

参考4 平成27年度障害者芸術活動参加促進事業の概要

1 障害者アート展（あいち・アールブリュット展）

区 分	あいちアール・ブリュット展	あいちアール・ブリュット 優秀作品特別展
応募資格	愛知県内に在住、在学または在勤で障害のある人※障害種別は問いません。	—
展示作品	絵画、書道、写真、陶芸、オブジェ、刺繍	あいちアール・ブリュット展にて選考された優秀作品
展示数	415点	30点程度
開催期間	平成27年12月1日（火）～6日（日）	平成28年3月15日（火） ～21日（月・祝）
開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田 （4階 第1展示室）	愛知芸術文化センター 地下2階（アトスペースX）
その他	平成27年12月4日（金） ダンス発表及び講演会	舞台発表や障害者アートに関する講演会を予定

2 芸術活動支援事業

県内の芸術大学の講師等が、県内の障害者入所支援施設等を訪問し、絵画教室等の出前講座を開催し、芸術活動の素晴らしさを伝えるとともに、利用者と一緒に作品の制作等を行う。（希望のあった施設から地域、障害種別等を勘案して決定。）

実施日時	施設名 [障害種別]	講師	内容
平成28年 1月13日（水） 1月27日（水） 両日とも 14:00～15:30	（社福）よつ葉の会 障害者支援施設よつ葉の家 （名古屋市西区新福寺町2-6-2） [知的]	すずきとしはる 鈴木敏春 （NPO法人愛知アート・コレクティブ代表理事）	絵画（段ボールに絵を描き、最後に段ボールを組み合わせ、一つの作品を作る）
※調整中	（社福）名古屋ライトハウス 戸田川グリーンヴィレッジ （名古屋市中川区富永1-16-1） [身体]	おぐりさやこ 小栗沙弥子 （名古屋芸術大学デザイン科非常勤講師） やましたこうじ 山下幸司 （NPO法人愛知アート・コレクティブ理事）	陶芸 （内容は調整中）
平成27年 11月25日（水） 12月11日（金） 両日とも 10:00～	（社福）昭徳会 泰山寮 （みよし市打越町山ノ神51-1） [知的]	あさだやすこ 浅田泰子 （朝日文化カルチャーセンター講師）	絵画（普段使っている画材や作品の大きさ等を変えながら、制作者の可能性を引き出す）
平成28年 1月14日（木） 1月21日（木） 2月18日（木） 全日程とも 13:30～15:00	（社福）くわの実福社会 まゆ （瀬戸市上品野町1377-1） [知的]	さとうふみこ 佐藤文子 （愛知県立芸術大学准教授）	陶芸（成形から装飾、絵付けまでの工程を行う）
平成27年 12月3日（木） 12月10日（木） 両日とも 13:00～15:00	医療法人香流会 絢仁病院 （名古屋市守山区四軒家1-710） [精神]	みなもとやすたか 源安孝 （イラストレーター）	絵画（デイケア利用者を対象に、描くことの楽しさを知ってもらう）